

長松小 学校学校だより

R7年5月9日発行

えがおいっぱい 14号

バス旅行・修学旅行で 学ぶことって何でしょうか

期日	学年	昼食	主な目的地
5月23日(金)	1	弁当持参	曳山展示場・エネルギーパークあすぴあ
//	2	//	マリンパル呼子・エネルギーパーク
//	3	//	県立宇宙科学館
//	4	//	県庁 県立博物館
//	5	学校で給食	通常登校 学校にて(5年生のみ) ※10/30-31 波戸岬少年自然の家 宿泊体験予定
5月22日(木) ~23日(金)	6	長崎市内にて食事	長崎平和公園, 稲佐山, グラバー園 自分たちで計画した場所を巡る

3つを考えています。

1 集団を学びます

バスの中の過ごし方, 自分勝手はできません。周りの友だちのことを知り, マナーについて考えます。公共機関の利用に近いことを学んでいきます。見学地でのあいさつやお礼も, 集団として考えていきます。「長松小の子ども」であること, 集団を通して学びます。

2 友だちを学びます

低学年は先生の言うことを聞き, ルールを学びます。自分が守れたかどうか, 大切な基準の1つです。高学年になるに従い, 自分から少しずつ友だちの方へシフトしていきます。活動を通して, 友だちの性格や発言, 集団のあり方, 「気持ちよいかかわり」「友だちのこと」を知っていきます。そして友だちを知りながら, 自分自身の姿を見つめていきます。

3 人々のくらしや生き方を学びます

目的地で人々の大切にしたこと・生き方を学びます。例えば宇宙科学館では, 科学技術の発展について学ぶことができます。見学地で, 人々のくらしや生き方を子どもたちは知ります。

バス旅行や修学旅行は家族旅行とは目的が異なります。上記3は家族旅行でも学ぶことができます。ただ1とか2は学校での学びです。多くの学びができる時間を過ごしてほしいと願っています。

